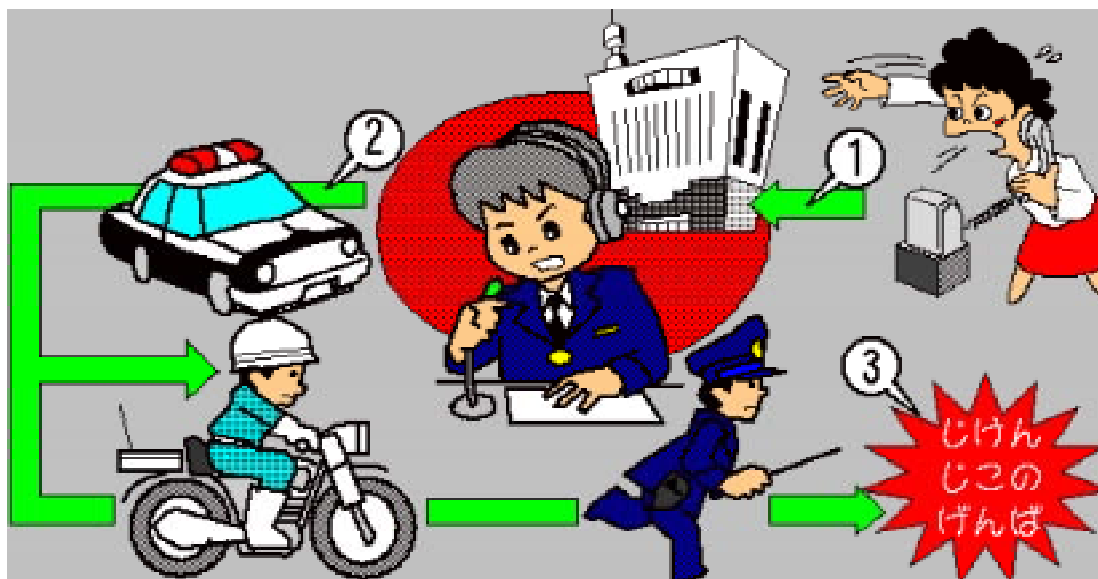


## 110番通報は警察への緊急通報手段です



「通信指令室」では、通報者からの各種事件・事故などに関する通報内容を聞きながら、同時に無線でパトカー等を事件現場に急行させます。

### 110番からのお願い

- ・場所がわかりやすいように近くの目標物を教えてください。
- ・警察官の問いかけに、あわてず、落ち着いて教えてください。

### 110番のしくみ

- ・県内のどこからかけても、警察本部（千葉市）の「通信指令室」で受理します。
- ・各種事件、事故などの通報内容を聞きながら、同時にパトカーなどを事件現場に急行させます。
- ・かけた相手の人を呼び出し、必要なことを聞き直すことができる「逆信・保留」機能があります。

### 上手な110番のかけかた（下記のような事柄を聞かれます）

- 1 何があったのか...（事件なのか事故なのか）一番先に話してください
- 2 いつごろか... 「たった今」とか、「何分くらい前」など
- 3 どこで... 市町村名・番地、近くの目標となる建物など
- 4 犯人は、相手は... 犯人の人数・人相・服装、車のナンバー・色など  
犯人は車を使用する機会が多いので、次の点をとくに注意！  
ナンバーは忘れやすいので、すぐにメモをとるか地面に書いておくといよい  
車種がわからない時は、ワゴン、セダン、軽、2ドアなどの特徴を
- 5 今、どうなっているのか... 事件や事故の様子、けがの状態など
- 6 あなたの、住所・名前・電話番号... 被害者、目撃者として

### 携帯電話・PHS電話で通報する場合の注意点

- ・立ち止まって通報を！  
移動しながらの通報は途切れることがあります。
- ・通報する前に、現場の場所や目標の確認を！  
場所がわからないとパトカーの到着が遅れます。
- ・県境では隣県の警察本部につながる場合がありますので注意を。